



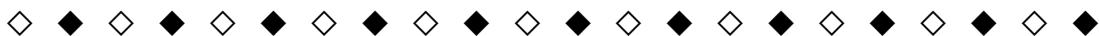
未来を拓く「生きる力」

校長 青柳 信正

[学校ホームページ](#)
定期更新中！

昭和100年という大きな節目の年も、あと1ヶ月ほどになりました。昭和は、日本にとって激動の時代であり、戦後の悲劇から立ち上がり、奇跡的な復興を成し遂げ、世界第2位の経済大国へと駆け昇った「成長の時代」でした。

現在の子どもたちが大人になり社会の担い手となる頃には、人工知能（AI）技術の進化と普及、グローバル化の深化、そして環境問題といった地球規模の課題など、社会は私たちの想像を超えて変化しているかもしれません。今の教育には、この予測不可能な時代を生き抜く力が求められており、子どもたちが「生きる力」を育み、未来を自律的に切り拓くことができるようになりますことを目指しています。学習指導要領では、この「生きる力」は、具体的に以下の三つの柱からなる資質・能力として示されています。

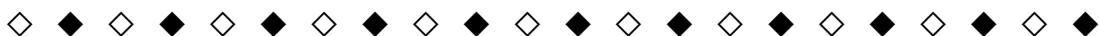


一つ目は、何を理解し、何ができるかという「知識及び技能」です。単なる暗記ではなく、基礎的・基本的な知識を確実に習得し、それらを活用して様々な課題に対応できる技能を身につけることが重要です。情報化社会においては、膨大な情報の中から必要な情報を主体的に選択し、正確に読み解き、活用する力が、この知識・技能の重要な一部となります。

二つ目は、理解していることやできることをどう使うかという「思考力、判断力、表現力等」です。これは、知識を単なる断片としてではなく、深く理解し、それを用いて課題を解決したり、新しい価値を創造したりする力です。物事の関係性を捉え、筋道を立てて考える力、様々な視点から情報を読み取り最善の選択をする力や、自分の考えを言葉やその他の方法で相手に分かりやすく伝える力などがあります。グローバル化が進む社会において、異なる価値観を持つ人々と協働し、合意形成を図るためにも、この力は欠かせません。



三つ目は、どのように社会や世界と関わり、より良い人生を送るかという「学びに向かう力、人間性等」です。これは、子どもたちが生涯にわたって学び続け、より良い社会を築いていくための土台となるものです。自分で目標を見つけ粘り強く取り組む力、他者を尊重し多様な人々と協力する力や、豊かな感性を持ち社会の中で自らの役割を果たそうとする力などがあります。



これらの三つの柱は、学校教育のあらゆる場面で育成を目指すのですが、学校での学びだけで完結するものではありません。特に「学びに向かう力、人間性等」は、日々の家庭や地域での関わりや体験を通して、その根が深く張っていくものです。

これからの中学校を担う子どもたちが、自らの可能性を信じ、たくましく生きていくため、本校では、知・徳・体のバランスの取れた資質・能力を育むよう、取組を進めてまいります。保護者、地域の皆様には、引き続き本校の教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

●第44回全国中学生人権作文コンテスト（札幌地方大会）で最優秀賞！

1年生〇〇〇〇さんの作品が121校3,773篇の応募作品の中から、最優秀賞に選定されました！12/4にFMおたるや北海道新聞で作文が紹介され、12/9にはサッポロファクトリーで表彰式が行われます。以下、全文を掲載いたします。



人権について考えたこと ○○ ○○

最近、クラスでちょっとしたトラブルがありました。きっかげは、ある友達が小学校の卒業アルバムの写真をスマートフォンで撮影して、グレープブランに送ったことでした。最初のうちは「難しい」「このときの顔、やばい」と笑いながら盛り上がっていましたが、ある子が「それ、見せないでほしかった」と言いましたことでの雰囲気が一気に変わってしまいました。

写真を送った子は「悪気はなかった」と言いましたが、その言い方が少し強く、そこから小さな言い合いに発展しました。周りの子たちも「そんなの気にしすぎだよ」という意見と「嫌だって言ってるんだからやめなよ」という意見に分かれ、教室全体が少しギスギスした空気になりました。

私はそのとき、どちらの気持ちもわかる気がしました。送った子はただ思い出を共有したかっただけだと思いますし、嫌だと感じた子の気持ちも理解できます。家に帰ってからも何だかモヤモヤした気持ちが残り、どう考えたらよいのか分からなくなっていました。そこで母に「人権ってどんなもの？」と聞いてみました。

母は「人には、自分のことを自分で決める権利があるんだよ。たとえ悪気なくても、相手が嫌だと感じたら、その気持ちを大事にすることが悪いやりなんだよ」と話してくれました。その言葉を聞いて、私は「なるほど」と思いました。私はこれまで「人権」と聞くと、戦争や差別のニュースで出てくる大きな問題題材をイメージしていました。しかし、実は私たちの日常生活の中でも、人権はとても身近なものとして関わっているのだと思つたのです。

たしかに、自分が丈夫だとと思うようなことでも、相手がどう感じるかは分かりません。自分がいいことだと思って悪気なくやったことが、実は誰かを深く傷つけてしまうかもしれません。だからこそ、「これ、見せていいかな」と

一度立ち止まり、相手の気持ちを考えてから行動することが大切だったのだと思います。

特にSNSやLINEなどのネット上のやり取りは、便利で楽しい反面、言葉や写真が一瞬で多くの人に広まってしまう怖さがあります。たとえ本人に悪気なくても、相手にとってはプライバシーを侵害されたり、恥ずかしい思いをさせられたりすることがあります。受け取り方は人によって違い、冗談のつもりかいいじめのように感じられてしまうこともあります。私は今回の出来事を通して、ネット上の輕い気持ちの行動でも、人権に関する大きな問題になり得るのだと実感しました。

この出来事があってから、みんなでどうすればよかったですのかを話し合いました。「送る前に本人に確認すればよかった」「嫌だと言われたらすぐに消すべきだ」といった声を出し合ううちに、だんだんと前向きな雰囲気に変わってきました。私はこのことをきっかけに、クラス全体が以前よりも相手の気持ちを考えて行動するようになり、少し成長できたように感じています。

人権とは、誰もが安心して自分らしく生きるために必要な大切な権利です。それを守るために、特別なことをする必要はなく、日常の小さな場面で思いやりを持って行動することが第一歩なのだと思います。相手がどう感じるかを想像すること、嫌だと伝えてくれた気持ちを尊重すること。それが人権を守ることにつながるのだと実感しました。

私は今回の経験を通して、「自分の言葉や行動に責任をもつ」ということの重さを学びました。これから先もきっと、友達や周りの人と意見がぶつかることはあると思います。しかし、そのときに「人権」という視点を思い出せば、相手を尊重する行動を選べるのではないかと思います。私はこれからも、自分の言葉や行動に気をつけて、周りの人を大切にできるようにしたいです。そして、小さな思いやりを積み重ねて、みんなが安心して過ごせるクラスをつくりたいと思います。

●新入生体験入学を実施しました

10月31日に、銭函小・桂岡小・張碓小の6年生74名を対象に、体験入学を実施しました。当日は新しい制服のお披露目や校舎案内、授業見学がありました。後半には、複数の教室に分かれ、中学2年生が、6年生にスライドを見せながら、学習や部活動など学校の説明を発表しました。参加した児童は「緊張するけど、勉強をがんばりたい」と話していました。



●12月の学習内容

	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保健体育	技術・家庭	英語
1年	今に生きる言葉 「不便」の価値を見つめ直す 助言を自分の文章に生かそう 漢字に親しもう 文法への扉2書写	(地理) 北アメリカ州 ～ オセアニア州	第5章2節 基本の作図 ～ 章の問題A	大地の変化 第1章 火をふく大地 ～ 第2章 動き続ける大地	箏 六段の調	構成の美しさ 消しゴム はんこで もようを作ろう	バスケットボール	(技術) 木材加工の製作 プラスチックの特特 (家庭) 私たちの消費生活と環境	Program7 Research on Australia
2年	君は「最後の晚餐」を知っているか 「最後の晚餐」の新しさ 書写 文法への扉	(地理) 近畿地方 ～ 関東地方	第5章2節 二等辺三角形になるための条件 ～ 平行四辺形	第1章 静電気と電流 ～ 第2章 電流の性質	歌舞伎 アルトリコーダー	心の中の世界 (鑑賞) 妖怪をつくろう	バスケットボール	(技術) エネルギー変換 技術の原理と仕組み (家庭) 私たちの消費生活と環境	Reading2 Friendship beyond Time and Borders～Power-up4 空港アンダーソンスを聞こう
3年	夏草(おくのほそ道) 漢字3 それでも言葉を	市場経済の仕組みと金融 ～ 経済の持続可能性と真の豊かさ	第7章2節 三平方の定理の利用 ～ 第8章 標本調査 章の問題A	第1章 自然のなかの生物 ～ 第3章 科学技術と人間	耳でたどる 音楽史	色と形のコラボレーション	バスケットボール	(技術) 計測・制御のプログラミング 順次、分岐、反復 (家庭) 私たちの成長と家族・地域	OP8レストランにSDGsの取り組みを提案しよう～ Program7 Robots Can Improve Quality of Life

12月の行事予定		
★：放課後自習室（平井先生）の実施日		
SC：相場スクールカウンセラーの来校日		
日	曜	行事予定
1	月	会議日 部活なし
2	火	ヒグマに関する講演会
3	水	児童会生徒会オンラインミーティング
4	木	進路委員会
5	金	特別支援4校交流学習
6	土	
7	日	
8	月	会議日 部活なし
9	火	
10	水	一斉専門委員会 PTA事務局会議
11	木	全校協議会
12	金	部活なし
13	土	
14	日	
15	月	6時間目 冬休みの計画 部活なし
16	火	特別支援近隣校交流学習
17	水	
18	木	
19	金	新入生保護者説明会(15:00～) ★ R8評価システム改善説明会
20	土	
21	日	
22	月	
23	火	終業式 会議日 部活なし
24	水	大掃除
25	木	冬の自習室① 9:00～11:00
26	金	冬の自習室② 9:00～11:00
27	土	
28	日	
29	月	学校閉庁日
30	火	学校閉庁日
31	水	学校閉庁日